

長崎県基幹種雄牛の枝肉成績 ～勝乃幸の活用・保留をお願いします～

長崎県の基幹種雄牛である「勝乃幸」の情報を紹介します。

表1は東京都中央卸売市場食肉市場で令和6年度に開催された、枝肉共励会等での種雄牛別の成績です。

「勝乃幸」は前年度に続いてBMSNo.で1位となりました。さらに、BMSNo.12率でも1位となっています。BMSNo.12率は63.3%で、49頭中31頭がBMSNo.12という、驚異的な成績を残しています。

BMSNo.10以上率や5等級率、その他5形質を見ても良い成績となっています。

「勝乃幸」は産肉能力だけでなく、一価不飽和脂肪酸（MUFA）の育種価の高さも魅力です。ぜひ「勝乃幸」の活用、母牛としての保留をよろしくお願いします！

表1 東京市場種雄牛別成績（去勢）

種雄牛名	頭数	枝重	ロース芯	バラ厚	脂肪厚	歩留 基準値	BMS No.	BMSNo. 12率	BMSNo. 10以上	5等級率
勝乃幸	49	575.4	92.1	9.6	2.2	78.5	11.2	63.3	85.7	93.9
福之姫	602	585.0	88.3	9.4	2.4	77.8	10.7	42.4	80.2	93.2
若百合	290	585.1	93.4	9.3	2.3	78.4	10.7	45.9	79.7	92.8
茂晴花	186	576.1	86	9.2	2.1	77.6	10.2	37.1	70.4	87.1
勝早桜5	112	589.9	87.6	9.7	2.4	77.7	10.0	35.7	67.0	80.4
紀多福	109	581.3	90.2	9.3	2.1	78.2	10.5	33.9	74.3	93.6
美国桜	63	555.1	78	9.3	2.1	77	8.8	12.7	46.0	65.1

出典：肉牛ジャーナル（令和7年5月号）肉牛新報社